

9月12日（月）

土曜日には、浅草公会堂で、東京都の人権メッセージを披露する会がありました。大正小学校からは、6年生と4年生の都合のつく、やる気のある人たちが出演し、「新世紀 大正ソーラン」と「オリパラ体操」を観ていただき、台東区以外の地域のみなさんからも、大きな拍手をいただきました。

また、昨日は、大正小学校の校庭や体育館などで、地域の防災訓練を行いました。そこにも、おうちの人といっしょに参加して、火事の火をホースの水や消火器で消す訓練をした人もたくさんいましたね。

そして、先ほど表彰したサッカーの試合で、協力してよい賞をいただいた人たち。

みなさんは、それぞれ、学校や家ではない、ほかのところでも、いろいろな活躍をしています。

二学期は、そうしたところでも、気を配り、みんなと協力して、だれかのために何かをすることを通して、自分自身のためにもなるように活動してほしいと思います。「〇〇のために」を、さらにたくさんためましょう。あいさつや返事などのマナーが役に立ちそうですね。

『社会人』という言葉聞いたことはありますか。

『社会人』は大人だけだと思っていましたが、国語の辞書で調べてみると、実は、どこにも「社会人は大人だけだ」とは書いてありませんでした。

『社会人』とは、「世の中で活動する人」「世の中をつくるメンバーのうちの一人」です。

だから、みなさんも、学校や家を一步出たら、立派な「社会人」です。

世の中で、いろいろな人とかわり、協力して、よりよい社会をつくることができる人になるよう、二学期は、たっぷりお話をして、みんな考えます。

